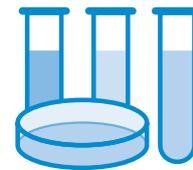


細菌検査統計報告 (当検査センター受託分)

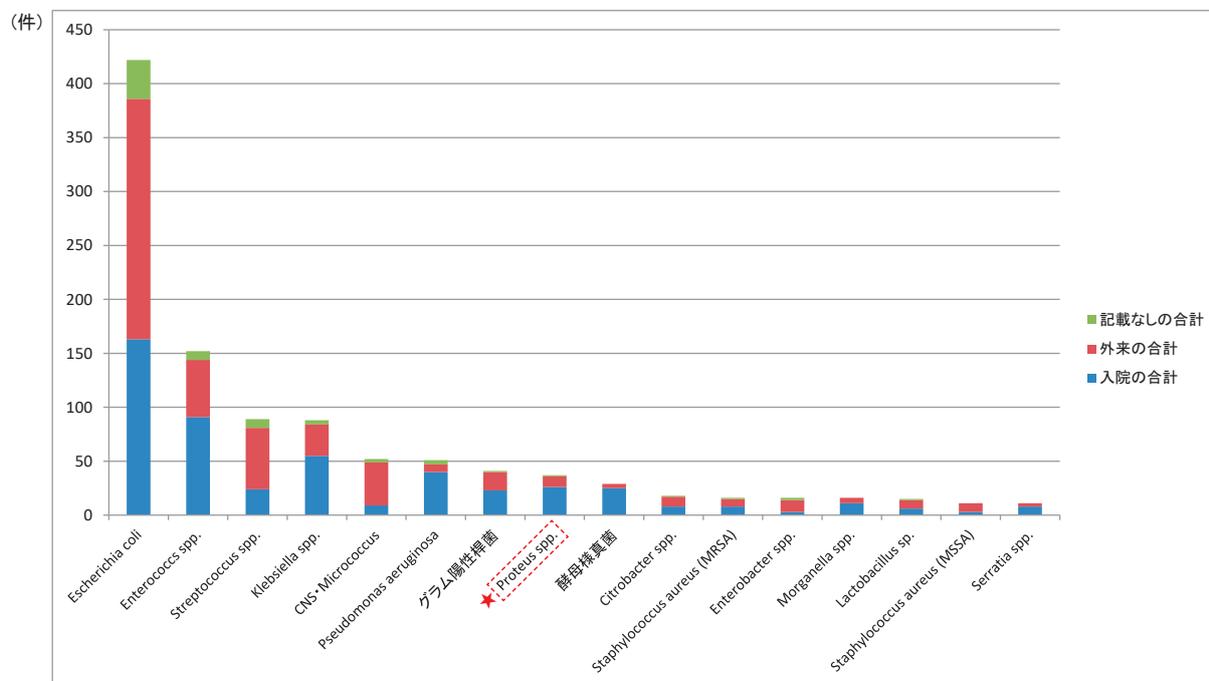


当検査センターで受託した細菌検査における細菌検出状況及び細菌薬剤感受性情報を一部取り上げご報告いたします。全体の情報は当検査センターホームページに掲載されていますので、併せて診療にお役立ていただけたら幸いです。

今回は、尿の細菌検出状況と薬剤耐性菌分離状況を掲載いたします。

【細菌検出状況】

【尿】細菌検出状況 2021年06月



Proteus 属は腸内細菌科に属し、*P. mirabilis*、*P. vulgaris*、*P. penneri* などの4種類に分類されます。ヒトの腸管内常在菌であり、尿路感染症の原因菌として多く検出されます。この他にも、呼吸器感染症や創傷感染症を引き起こすこともあります。

また、*P. mirabilis* ではESBL（基質特異性拡張型β-ラクタマーゼ）を産生することがあるため注意が必要です。

【薬剤耐性菌分離状況】

2021年6月分

耐性菌名		呼吸器系		消化器系		泌尿器系		血液・穿刺液系		その他(膿など)	
		耐性率(%)	耐性菌 件数	耐性率(%)	耐性菌 件数	耐性率(%)	耐性菌 件数	耐性率(%)	耐性菌 件数	耐性率(%)	耐性菌 件数
ESBL(基質特異性拡張型 β-ラクタマーゼ産生菌)	Escherichia coli	47%	18	7%	6	30%	133	42%	8	35%	8
	Klebsiella pneumoniae	24%	10	0%	0	22%	16	100%	1	14%	1
	Proteus mirabilis	47%	9	—	0	38%	12	100%	1	14%	1
	Klebsiella oxytoca	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0
CRE(カルバペネム耐性腸内細菌科細菌)		0.68%	1	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0
MDRP(多剤耐性緑膿菌)		0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0
MBL(メタロβ-ラクタマーゼ産生菌)		0%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	0
MDRA(多剤耐性アシネトバクター)		0%	0	—	0	0%	0	—	0	—	0
MRSA(メチシリン耐性黄色ブドウ球菌) ※1		54%	118	34%	15	50%	17	47%	9	34%	97
PRSP(ペニシリン耐性肺炎球菌)		0%	0	—	0	—	0	—	0	0%	0
VRE(バンコマイシン耐性腸球菌)		13%	1	63%	12	3%	4	30%	3	8%	1
BLNAR(β-ラクタマーゼ非産生アンピシリン耐性 H. influenzae)		7%	10	—	0	0%	0	—	0	11%	1
BLPAR(β-ラクタマーゼ産生アンピシリン耐性 H. influenzae)		5%	7	—	0	0%	0	—	0	0%	0
BLPACR(β-ラクタマーゼ産生アモキシシリン・クラ ブラン酸耐性 H. influenzae)		0.74%	1	—	0	0%	0	—	0	0%	0

耐性率 = (材料別耐性菌件数) ÷ (材料別検出菌件数) × 100

耐性率が「—」で表示されているものは、材料別検出菌の検出がないものです

※1 耐性率 = (材料別 MRSA 件数) ÷ (材料別黄色ブドウ球菌件数) × 100

2021年6月は、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌（MRSA）が合計で256件検出されています。

MRSAは、病院や医療関連施設、在宅医療を受けている患者から分離された院内感染型MRSA（HA-MRSA）と、市中で生活している患者から分離される市中感染型MRSA（CA-MRSA）に分類されます。正確な分類には遺伝子検査が必要ですが、CA-MRSAはHA-MRSAと比べ、主に皮膚・軟部組織での感染が多く、β-ラクタム薬以外の多くの薬剤に感性傾向であるなどの特徴があります。

当検査センターホームページでは細菌検出状況(検査材料別)、細菌薬剤感受性情報(菌種別)、薬剤耐性菌分離状況情報についての情報をご覧ください。 <http://www.labo.city.hiroshima.med.or.jp/>

検査科微生物係